

第84回国民スポーツ大会
第29回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会

第1回 広報・地域づくり専門委員会



別冊

令和5年7月27日（木）

島根県市町村振興センター6階 中会議室



島根 **かみあり** 国スポ・全スポ
自分を**超**えろ、神話をつくれ
第84回国民スポーツ大会 **2030** 第29回全国障害者スポーツ大会



島根県観光キャラクター「しまねっこ」

第84回国民スポーツ大会 会場地市町村（選定状況）

○正式競技、特別競技

【競技別】

No.	競技・種目名		種別	市町村名	開催予定施設(想定)	選定
1	陸上競技		全種別	出雲市	島根県立浜山公園陸上競技場	第1次
2	水泳	競泳	全種別	松江市	島根県立水泳プール	第1次
		飛込	全種別			
		アーティスティックスイミング	少年女子	江津市	江津市民プール	第3次
		水球	少年男子・女子			
オープンウォータースイミング	男子・女子	益田市	益田市内特設会場	第1次		
3	サッカー		成年女子 少年男子 少年女子	浜田市	浜田市陸上競技場	第1次
					サン・ビレッジ浜田スポーツ広場	
					浜田市三隅中央公園陸上競技場	
				益田市	島根県立サッカー場	
					益田運動公園陸上競技場	
吉賀町	吉賀町真田グラウンド					
4	テニス		全種別	松江市	松江市宮庭球場	第2次
				安来市	安来運動公園庭球場	
5	ボート		全種別	雲南市 奥出雲町	島根県さくらおろち湖ボート競技施設	第4次
6	ホッケー		全種別	奥出雲町	三成公園ホッケー場	第1次
					島根県立横田高校ホッケー場	
7	ボクシング		成年男子 成年女子 少年男子	松江市	松江市内体育館	第4次
8	バレーボール	6人制	全種別	松江市	松江市総合体育館 鹿島総合体育館	第2次
		ビーチ	少年男子 少年女子	浜田市	島根県立石見海浜公園	
9	体操	競技	全種別	浜田市	島根県立体育館	第1次
		新体操	少年男子 少年女子	松江市	松江市総合体育館	第1次
		トランポリン	男子・女子	浜田市	島根県立体育館	第2次
10	バスケットボール		全種別	松江市	松江市総合体育館	第1次
					鹿島総合体育館	
					松江市島根体育館	
11	レスリング		成年男子 少年男子 女子	雲南市	三刀屋文化体育館(アスパル)	第2次
12	セーリング		全種別	鳥取県境港市	境港公共マリーナ	第4次
13	ウェイトリフティング		成年男子 少年男子 女子	出雲市	島根県立出雲農林高校体育館	第1次
14	ハンドボール		全種別	松江市	松江市総合体育館ほか	第2次
				鳥取県米子市	米子市新体育館(仮称)	
15	自転車	トラック・レース	成年男子 少年男子	出雲市	島根県自転車競技場(仮称)	第3次
		ロード・レース	女子	益田市	益田市内特設ロード・レースコース	第1次
16	ソフトテニス		全種別	松江市	松江市宮庭球場	第2次
17	卓球		全種別	松江市	鹿島総合体育館	第3次
18	軟式野球		成年男子	浜田市	浜田市野球場	第4次
					浜田市三隅中央公園市民野球場	
				益田市	益田市民球場	
				川本町	川本町民球場	
				邑南町	いわみスタジアム	
瑞穂球場						

No.	競技・種目名	種別	市町村名	開催予定施設(想定)	選定	
19	相撲	成年男子 少年男子	隠岐の島町	隠岐の島町総合体育館	第4次	
20	フェンシング	全種別	安来市	安来市内体育館	第1次	
21	柔道	成年男子 少年男子 女子	出雲市	島根県立浜山公園体育館(カミアリーナ)	第2次	
22	ソフトボール	全種別	出雲市	出雲市内野球場	第2次	
			雲南市	雲南市内野球場		
			飯南町	飯南町内野球場		
23	バドミントン	全種別	松江市	鹿島総合体育館	第2次	
24	弓道	全種別	大田市	島根県立大田高校弓道場、グラウンド	第2次	
25	ライフル射撃	CP (センター・ファイア・ピストル)	成年男子	松江市	島根県警察学校射撃場	第2次
		BR(ビーム・ライフル) BP(ビーム・ピストル)	少年男子 少年女子		松江市内体育館	
		50m 10m:AR(エア・ライフル) AP(エア・ピストル)	全種別	松江市	島根県ライフル射撃場	第4次
26	剣道	全種別	出雲市	新出雲体育館(仮称)	第1次	
27	ラグビーフットボール	15人制	少年男子	江津市	江津中央公園多目的広場ほか	第4次
		7人制	成年男子・女子			
28	スポーツクライミング	全種別	津和野町	津和野町内特設会場	第2次	
29	カヌー	スプリント	全種別	美郷町	江の川特設コース	第1次
		スラローム	成年男子			
		ワイルドウォーター	成年女子			
30	アーチェリー	全種別	出雲市	出雲市内特設会場	第4次	
31	空手道	全種別	大田市	大田総合体育館	第2次	
32	銃剣道	成年男子 少年男子	大田市	大田総合体育館	第4次	
33	クレー射撃	成年	岡山県岡山市	岡山県クレー射撃場	第4次	
34	なぎなた	成年女子 少年女子	出雲市	新出雲体育館(仮称)	第4次	
35	ボウリング	全種別	県外	県外ボウリング場	第4次	
36	ゴルフ	女子	出雲市	いづも大社カントリークラブ	第2次	
		成年男子 少年男子	浜田市	金城カントリークラブ	第1次	
				浜田ゴルフリンクス		
37	トライアスロン	成年男子 成年女子	海士町 西ノ島町 知夫村	西ノ島町内特設コース	第4次	
38	高等学校野球	硬式	出雲市	島根県立浜山公園野球場	第1次	
		軟式	松江市	松江市宮野球場	第2次	
取消	馬術	成年男子 成年女子 少年	兵庫県三木市	三木ホースランドパーク	第3次	

	競技数	種目数	市町村数
第1次選定(R3.3.22)	13	19	8
第2次選定(R3.10.12)	15	17	9(県外1含む)
第3次選定(R4.3.16)	4	4	4(県外1含む)
第3次選定一部取消	1	1	1(県外)
第4次選定(R4.12.16)	13	15	17(県外3含む)

※馬術(隔年競技実施順が決定したため)

(注1)開催予定施設は、現時点で競技を開催できる能力を有する施設として判断したものであり、今後、中央競技団体視察の結果等により、会場の追加・変更等が生じる場合がある。

(注2)複数種目からなる競技については、一部の種目における競技会場地市町村が選定された場合でも1競技としてカウントしている。

第 84 回国民スポーツ大会 会場地市町村(正式競技・特別競技)

第 1 次選定 (令和 3 年 3 月 22 日)
 第 2 次選定 (令和 3 年 10 月 12 日)
 第 3 次選定 (令和 4 年 3 月 16 日)
 第 4 次選定 (令和 4 年 12 月 16 日)

水泳【競泳】、【飛込】、【アーティスティックスイミング】、
 体操【新体操】、バスケットボール、テニス、
 バレーボール【6 人制】、ハンドボール、
 ソフトテニス、バドミントン、ライフル射撃【CP】、
 【BR、BP】、高等学校野球【軟式】、卓球、
 ボクシング、
 ライフル射撃【50m】、【10m(AR,AP)】

陸上競技、ウエイトリフティング、
 剣道、高等学校野球【硬式】、柔道、
 ソフトボール、ゴルフ、
 自転車【トラック・レース】、アーチェリー、
 なぎなた

弓道、空手道、
 銃剣道

水泳【水球】、
 ラグビーフットボール

フェンシング、
 テニス、
 バレーボール【6 人制】

レスリング、
 ソフトボール、
 ローイング (※)

ホッケー、
 ローイング (※)

※「ポート」から名称変更

ソフトボール

カヌー【スプリント】、
 【スラローム】、
 【ワイルドウォーター】

軟式野球

軟式野球

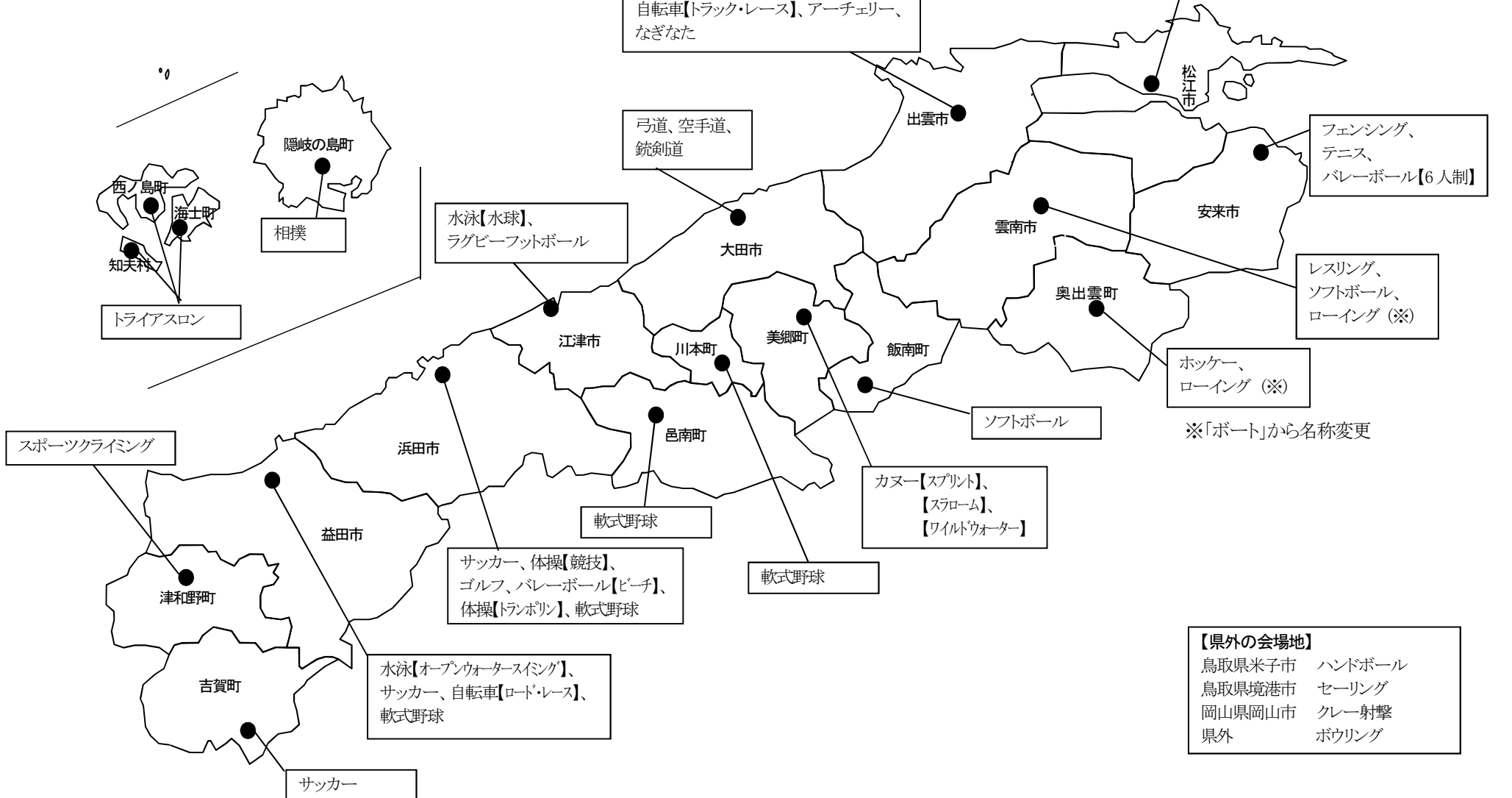
サッカー、体操【競技】、
 ゴルフ、バレーボール【ビーチ】、
 体操【トランポリン】、軟式野球

水泳【オープンウォータースイミング】、
 サッカー、自転車【ロード・レース】、
 軟式野球

サッカー

【県外の会場地】

鳥取県米子市	ハンドボール
鳥取県境港市	セーリング
岡山県岡山市	クレー射撃
県外	ボウリング



第 8 4 回国民スポーツ大会・第 2 9 回全国障害者スポーツ大会
島根県準備委員会専門委員会規程

(趣旨)

第 1 条 この規程は、第 8 4 回国民スポーツ大会・第 2 9 回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会会則第 13 条第 3 項の規定に基づき、第 8 4 回国民スポーツ大会・第 2 9 回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会専門委員会（以下「委員会」という。）の組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(委員会の種類等)

第 2 条 委員会の種類並びに常任委員会からの付託事項及び委任事項は、別表のとおりとする。

(役員)

第 3 条 委員会に次の役員を置く。

(1) 委員長 1 名

(2) 副委員長 若干名

2 委員長及び副委員長は、第 8 4 回国民スポーツ大会・第 2 9 回全国障害者スポーツ大会島根県準備委員会会長（以下「会長」という。）が委嘱する。

3 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき又は欠けたときは、あらかじめ委員長の指名した副委員長がその職務を代理する。

(会議)

第 4 条 委員会は、必要に応じて委員長が招集し、委員長が議長となる。

2 委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

3 委員長は、必要があるときは、委員以外の者の出席を求め、その意見又は説明を聴くことができる。

(部会)

第 5 条 委員会は、運営上必要があるときは、部会を設けることができる。

2 部会の委員は、会長が委嘱する。

3 部会に関する事項は、委員長が定める。

(委任)

第 6 条 この規程に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が会長の承認を得て別に定める。

附 則

この規程は、令和 3 年 3 月 22 日から施行する。

附 則

この規程は、令和 5 年 3 月 9 日から施行する。

別表（第2条関係）

委員会名	付託事項	委任事項
<p>総務企画 専門委員会</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 総合的な計画の立案に関する こと 2 会場地選定に関する こと 3 県及び会場地市町村の業務分担・ 経費負担に関する こと 4 競技施設及び関連施設の基本的 事項に関する こと 5 開・閉会式会場及び関連施設の基 本的事項に関する こと 6 情報通信施設の基本的事項に関 する こと 7 他の専門委員会に属さない重要 な事項に関する こと 	<ol style="list-style-type: none"> 1 総合的な計画の推進に関する こと 2 文化プログラムに関する こと 3 競技施設及び関連施設の調査、調 整等に関する こと 4 開・閉会式会場及び関連施設の調 査、調整等に関する こと 5 情報通信施設の調査、調整等に関 する こと 6 他の専門委員会に属さない事項に 関する こと（重要な事項を除く。）
<p>競技運営 専門委員会</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 競技運営等の基本的事項に関 する こと 2 実施予定競技の選択に関する こと 3 その他競技運営に係る重要な事項 に関する こと 	<ol style="list-style-type: none"> 1 競技運営に係る計画の推進に関 する こと 2 競技役員等の養成及び編成に関 する こと 3 デモンストレーションスポーツに 関する こと 4 競技用具の整備に関する こと 5 リハーサル大会に関する こと 6 競技記録に関する こと 7 その他競技運営に関する こと（重要な事項を除く。）
<p>広報・地域づくり 専門委員会</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 広報の基本的事項に関する こと 2 機運醸成の基本的事項に関する こと 3 地域づくりの基本的事項に関 する こと 4 その他広報、機運醸成及び地域づ くりに係る重要な事項に関する こと 	<ol style="list-style-type: none"> 1 広報及び啓発の実施に関する こと 2 機運醸成の推進に関する こと 3 愛称・スローガン、マスコット等 に関する こと 4 県民運動の推進など地域づくりに 関する こと 5 ボランティアの募集・養成に関 する こと 6 報道機関との調整に関する こと 7 記録映像及び記録写真に関する こと 8 その他広報、機運醸成及び地域づ くりに関する こと（重要な事項を除く。）
<p>全国障害者 スポーツ大会 専門委員会</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 第29回全国障害者スポーツ大会 （以下「全スポ」という。）の競技 運営に係る計画の立案に関する こと 2 その他全スポの運営に係る重要 な事項に関する こと 	<ol style="list-style-type: none"> 1 全スポの競技運営に係る計画の推 進に関する こと 2 その他全スポの運営に関する こと （他の専門委員会の委任事項を除く。）

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会開催準備総合計画

資料4

令和3年10月12日
第2回常任委員会決定
令和5年3月9日
第3回常任委員会一部改正

年度	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	2026(R8)	2027(R9)	2028(R10)	2029(R11)	2030(R12)	
逆年	(開催12年前) 内々定	(開催11年前)	(開催10年前)	(開催9年前)	(開催8年前)	(開催7年前)	(開催6年前)	(開催5年前) 内定	(開催4年前)	(開催3年前) 決定	(開催2年前)	(開催1年前)	開催年	
開催手続	開催要望書提出 (日ス協・文科省)						中央競技団体視察	開催申請書提出 (日ス協・文科省)		日ス協・文科省視察 決定書受領(会期確定)		中央競技団体視察		
準備組織等	県	国スポ担当スタッフ設置 (スポーツ振興課内)	国スポ準備室設置 (スポーツ振興課内)	業務の増加・細分化に応じて組織を拡充(課の設置など)					国スポ準備局設置			県行幸啓本部	大会実施本部 警衛本部	
	市町村		市町村担当者会議					会場地市町村国スポ準備委員会(随時設置)	会場地市町村国スポ実行委員会				市町村競技会実施本部	
	競技団体		競技団体担当者会議		競技運営計画 競技役員等養成計画	競技役員等養成の推進								
組織		国スポ・全スポ検討懇話会 【提言内容】 ・目指す成果と開催の意義 ・島根における大会のあり方 ・取組の方向性	国スポ・全スポ準備委員会 総会 常任委員会	総務企画専門委員会 競技運営専門委員会 広報・機運醸成専門委員会	全国障害者スポーツ大会 専門委員会 広報・地域づくり専門委員会	宿泊・衛生専門委員会 輸送・交通専門委員会 式典専門委員会	警備・消防専門委員会 募金・協賛推進委員会	魅力発信・誘客専門委員会					国民スポーツ大会・ 全国障害者スポーツ大会 実行委員会	最終総会 解散
	全体計画		開催基本方針 会場地市町村選定基本方針 総合開・閉会式会場選定	開催準備総合計画(1次)	開催基本構想策定								開催準備総合計画(随時更新)	大会報告書
総務企画	会場地選定	会場地市町村選定基準	国スポ正式競技・特別競技 会場地市町村選定(数次)	国スポ 公開競技・デモンストレーションスポーツ 会場地市町村選定	全スポ 個人競技・団体競技 会場地市町村選定	全スポ オープン競技 会場地市町村選定								
	競技式典会場	県及び会場地市町村の 業務分担・経費負担基本方針 業務分担・経費負担細目												
	文化プログラム								文化プログラム基本方針	文化プログラム実施計画・実施要項・募集			文化プログラム実施	
	情報通信								情報通信基本方針	情報通信基本計画	情報通信システムの調整		情報通信本部	
	行幸啓等									行幸啓の準備(行幸啓・お成り計画、警衛計画)			行幸啓等最終調整	
	総合案内									総合案内基本方針	総合案内準備の推進			総合案内
	競技運営	競技運営		競技役員等編成基本方針 競技役員等養成基本方針 競技役員等養成基本計画	競技運営基本方針 公開競技実施基本方針 デモンストレーション スポーツ実施基本方針	競技役員等養成事業		記録業務基本方針	リハーサル大会 開催準備要項	記録関係業務基本計画	記録関係業務運営要綱		競技役員等編成	総監督会議 記録本部 総合・競技別 プログラム
競技用具				競技用具整備基本方針	競技用具整備の検討		競技用具整備計画		競技用具整備の推進					
広報・地域づくり	広報	広報基本方針、基本計画		広報活動の推進(ホームページ、SNS、広報誌、チラシ、ポスター、各種メディア活用、懸垂幕、横断幕、記録映像等)									報道本部	
	機運醸成	愛称、スローガン募集・決定	マスコットキャラクター、イメージソング等の作成検討(募集・決定)										全国報道者会議	
	地域づくり			県民運動基本方針 県民運動基本計画										
魅力発信・誘客														
宿泊・衛生	宿泊			宿泊基礎調査	宿泊施設実態調査				宿泊料金決定	宿泊要項			宿泊本部	
	医事・衛生												救護本部・救護所	
輸送・交通			主会場周辺の輸送・ 交通等に関する調査	主会場周辺の輸送・交通等に係る課題整理、調整	輸送・交通基本方針	輸送・交通基本計画	輸送・交通業務指針	全国輸送基礎調査	開・閉会式輸送計画				輸送本部	
式典・会場	式典												式典本部	
	会場													
警備・消防								警備・消防・防災 基本方針・基本計画	警備・消防・防災準備の推進(関係機関との協力体制構築、業務指針、マニュアル等の作成など)				警備本部 消防・防災本部	
全国障害者スポーツ大会							オープン競技実施基本方針							
募金・協賛								募金・企業協賛 推進基本方針・要項						

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会

県準備委員会(実行委員会)

リハール大会

問1	順位	開催予定について	回答数	回答率
	1	知らなかった	268	51.8%
	2	知っていた	247	47.8%
		- 未選択	2	0.4%
		- 計	517	100.0%
問2	順位	大会愛称・スローガンについて	回答数	回答率
	1	知らなかった	387	74.9%
	2	愛称のみ知っていた	75	14.5%
	3	どちらも知っていた	47	9.1%
	4	スローガンのみ知っていた	6	1.2%
		- 未選択	2	0.4%
		- 計	517	100.0%
問3	順位	競技会場地について	回答数	回答率
	1	知らなかった	431	83.4%
	2	知っていた	83	16.1%
		- 未選択	3	0.6%
		- 計	517	100.0%
問4	順位	大会開催への協力について	回答数	回答率
	1	協力したい	310	60.0%
	2	興味が無い	118	22.8%
	3	協力は困難（仕事が忙しい など）	82	15.9%
		- 未選択	7	1.4%
		- 計	517	100.0%
問5	広報グッズについて			
		・タオル		
		・ボールペン		
		・エコバック など		
問6	順位	大会イメージソングについて	回答数	回答率
	1	地元ゆかりのアーティスト	344	66.5%
	2	全国から楽曲を募集	116	22.4%
		- その他（official髭男dism など）	55	10.6%
		- 未選択	2	0.4%
		- 計	517	100.0%
問7	順位	興味を促すコンテンツについて	回答数	回答率
	1	島根県出身で活躍している競技選手を紹介したもの	375	72.5%
	2	各競技のルールや魅力を紹介したもの	280	54.2%
	3	島根県内のスポーツを楽しんでいる子どもたちを紹介したもの	200	38.7%
	4	各競技を応援する人・支える人を紹介したもの	166	32.1%
	5	競技施設や競技用具等を紹介したもの	106	20.5%
		その他（有名選手のすごさがわかる(一緒にできる)体験型のイベント など）		
		-	24	4.6%
		- 回答対象者数	517	-

問8

大会全般のご意見について

・これをきっかけに島根県を知っていただき、旅行や定住のきっかけにつながればいい、又、こども達がスポーツを楽しむきっかけにもなればいい。

・大会を盛り上げる為関係人口を増やす、ボランティア参加者を多数募集する

・大会に子供が何らかの形で関われるような仕組みがほしい。選手による運動教室など、身近で見られて体験出来るものがあると思う。

問9	順位	性別について	回答数	回答率
	1	女性	314	60.7%
	2	男性	198	38.3%
		- 未選択	5	1.0%
		- 計	517	100.0%
問10	順位	年齢について	回答数	回答率
	1	40代	122	23.6%
	2	50代	108	20.9%
	3	30代	107	20.7%
	4	60代	86	16.6%
	5	70代以上	49	9.5%
	6	20代以下	43	8.3%
		- 未選択	2	0.4%
		- 計	517	100.0%
問11	順位	地域について	回答数	回答率
	1	松江市	216	41.8%
	2	出雲市	124	24.0%
	3	益田市	34	6.6%
	4	浜田市	29	5.6%
	5	大田市	25	4.8%
	6	安来市	24	4.6%
	7	江津市	18	3.5%
	8	雲南市	17	3.3%
	9	津和野町	6	1.2%
	10	隠岐の島町	4	0.8%
	11	奥出雲町	3	0.6%
	11	美郷町	3	0.6%
	11	吉賀町	3	0.6%
	11	西ノ島町	3	0.6%
	15	川本町	2	0.4%
	15	邑南町	2	0.4%
	17	海士町	1	0.2%
	17	知夫村	1	0.2%
	19	飯南町	0	0.0%
		- 未選択	2	0.4%
		- 計	517	100.0%
問12	順位	設問数について	回答数	回答率
	1	ちょうどよい	414	80.1%
	2	どちらかといえば少ない	61	11.8%

3	どちらかといえば多い	19	3.7%
4	少ない	13	2.5%
5	多い	2	0.4%
	- 未選択	8	1.5%
	- 計	517	100.0%

問13	順位	選択肢について	回答数	回答率
	1	分かりやすかった（選択しやすかった）	289	55.9%
	2	どちらかといえば分かりやすかった（選択しやすかった）	144	27.9%
	3	どちらかといえば分かりにくかった（選択しにくかった）	66	12.8%
	4	分かりにくかった（選択しにくかった）	16	3.1%
		- 未選択	2	0.4%
		- 計	517	100.0%

問4 協力が困難な理由について

- 仕事
- 仕事が忙しい
- 仕事が不規則であり三交代制の為。
- 仕事が週に6回
- 仕事があるから。
- 仕事の休みが自由にとれないから。
- 仕事がある
- 仕事は休めない
- 仕事がある
- 仕事上休みがとりにくい
- 仕事があるので、困難とされます
- 仕事のため
- 仕事がある
- 仕事が忙しい
- 仕事上の都合
- 就労のため
- 協力したい気持ちはあるが在職中のため難しい
- 協力はしたいが仕事があり難しい
- 仕事をしているので。休みの日も子どもの習い事などで時間が作れない
- 仕事と子育てで忙しい
- 仕事と子育て
- 仕事と子育て
- 子育て中のため
- 子育て中、妊娠中
- 子育てで忙しいから
- 子守りがいない
- 子供がいるので難しい
- 子供が小さいから
- 子どもが小さい
- 子どものサッカーの予定が忙しい
- 幼い子供がいる為
- 協力はしたいが、子供もいるので出来る範囲内であれば。

- 子供がいるため
- 子供が小さいため難しいと思います。
- 乳児育児中
- こどもがいるので
- 仕事の都合で島根に住んでいないかもしれないから。
- 県外の仕事がある
- 県外に引っ越す予定があるため
- 令和 12 年度に島根県に居るかどうか未定のため（もしいたら協力したい）
- 転勤族のため 2030 年は不在
- 転勤等でその時期に島根県に住んでない可能性が高いから
- 2030 年には島根から転出している可能性が高い。
- 職場の理解が得られない
- 時期が繁忙期のため
- 時間が無い
- 時間が取れない
- 日々が忙しいため
- 予定があわない
- 高年齢であまり活発に動けない。
- 80 才以上の高齢となり精神的協力以外は困難
- 高齢のため
- 高令者が居る為
- 高齢ゆえ
- 高齢者となった今(81歳)協力したい思いはあるが、ふさわしい役割があるかどうかわからない。
- 高齢のため
- 高齢のため
- 介護のいる高齢者がいるため
- 高齢
- 高齢で体力知力ともに自信なし
- 後期高齢者になるから
- 年齢から難しい
- 年齢的無理
- 年齢的にも恐らく無理と思う。
- 自分も家族も持病あり
- 家族に要介護者がいるため
- 親の介護をしているため

- 身体的に困難
- 体調不良の為
- 体調の関係上
- 持病があるため
- 健康上の理由
- 闘病中につき、現地で何かをお手伝いするなどは厳しいですが、在宅で何か出来ることがあるなら考えたいです。
- 自身障害者の為
- 離島からは物理的に無理
- 居住場所が大会場所とかなり距離があるため
- 家族の生活スタイルが今とは全く違うと思うから
- 知らない大会に協力は困難。もっとアピールしてからアンケートすべき。
- 開催されることを知らなかったので、内容も分からず検討できる段階ではないため。
- 汚職と利権が絡むと思われるため

※内未記入2名

問5 広報グッズについて

タオル	126
ボールペン	56
エコバック	52
クリアファイル	51
キーホルダー	36
ステッカー	33
Tシャツ	29
しまねっこ	29
うちわ	23
ティッシュ	22
マスク	21
アルコールウェットティッシュ	18
マスコットキャラクター	16
バッジ	16
ふせん	16
ストラップ	15
ぬいぐるみ	14
ハンカチ	13

文房具	13
マグネット	12
メモ帳	12
スマホ関連	11
帽子	10
マスコット	9
ポロシャツ	7
お菓子・食品	5
消耗品	4
実用的	3
特にありません	100

- リストバンド
- ホッカイロ
- 希望ナンバープレート
- マグカップ
- 貯金箱
- 箸
- 希望としては夏なら扇子など涼がとれるものがほしい。コロナの状況次第だが、応援するならメガホンまたは空気を入れて膨らます音で応援する風船状態のもあったら嬉しい。
- カレンダー
- 日焼け止めクリーム
- 折り畳みベンチシート
- 「勾玉」
- LINE スタンプ
- 神話や島根の自然のイメージ。かつて東京に出張時に東京の人から縁結びのご利益にあやかりたいとの話が合ったので、出雲大社の鳥居のついたグッズを届けたことが有る大変喜んでおられた。・自分は木で作られそこには緑豊かな三瓶山が描かれた、三十センチ位の部屋に飾るもの。(呼び方がわからない)これなどはいつも部屋に飾って、島根県での国民スポーツ大会を実感してもらえるように思う。
- 各スポーツの魅力についてわかりやすくまとめられたパンフレット
- 記念通貨
- 応援フラッグ
- 手拭い

- 銅鐸
- 前職でキャラクターグッズの企画販売を行っていたが、使い捨ての様な新規キャラクターはやめた方がよい。やるなら2案、1、を大会qにし、競技ごとにバージョンを分ける2、新規キャラクターを作るが、公募とし、選定されたものを案としてデザイナーでリファインする。
- 島根県全体を表すものが良い。「」のように出雲大社や特定地域（出雲地域）を連想させるような大会の愛称・スローガン・等であってはならない。石見神楽の鍾馗のお面がよろしいです。

問6 大会イメージソングについて

- official 髭男dism（他30名）
- saucy dog（他11名）
- 竹内まりあ（他3名）
- とにかくプロは除くこと。セミプロものぞく
- 地元ゆかりの親しみのある歌手といえば、六子ちゃんかな
- 関心がない。いずれそれなりの費用が必要でしょう。何故そこまでして盛り上げる必要がありますか？
- リリフラ(地元アイドル)
- 六子さん、X[iksa]さん
- 地元、地元と言っていては進歩がない。純粹に良いアーティストを選ぶべき。
- どなたが作っても良いが ちゃんとした曲で長く親しまれる曲であって欲しい。演奏は地元アーティストに。
- 地元ゆかりのアーティストは、当て馬のようなもので感心しない。島根県内小中学校の児童生徒から募集した方が未来を担う子供たちにも関心を持ってもらえると思う。
- 人気アーティスト
- ここにもお金はできるだけかけないでほしい。
- Homme
- 「どちらの方法が～」とありますので、地元ゆかりかまたは全国かの2択だと思います。想定されるイメージは愛称とスローガンでしょうか？イメージに合えばどちらでも良いと思います。
- 地元で名のある人。大会に出場する子がテンションを上げられて、かつ他の世代も名前を聞いたことある方に依頼。
- 良い曲を作るアーティストさん chouchou みたいな
- 浜田真理子・錦織健・錦織監督・田淵久美子・Nコン金賞学校等みんなで作って欲しい
- どちらも 全国から募集して地元ゆかりのアーティストが歌う等

- 国体の開催に疑問を感じている
- 手作りがいいですね。どうせ電通とか事務所とかに税金を中抜きされてしまうだけだろうからね。
- どちらでもいいが覚えやすく歌いやすいキャッチーなものでないと意味がない
- やっぱり、ゆかりのあるプロ！これが一番！
- 地元ゆかりのプロに依頼。きっと安く請負ってくれます。
- 全国的に知名度があれば地元ゆかりのアーティストにこしたことはないが、無名なアーティストになんのインパクトもない曲を作らせるくらいなら募集したほうがいい。
- 浜田真理子さん
- 岡山県出身だが藤井風が良い。髭ダンでも悪くはないが飽きた。竹内まりや=ねんりんピック向け。六子は地元ゴリ押し起用が多すぎて嫌悪感。
- 地元の中高生に依頼する。
- 近頃小学生が歌っている薄紫の山並みを聞き、今でも懐かしさが大。90万の県民にうなってしまった。

問7 興味を促すコンテンツについて

- 有名選手のすごさがわかる(一緒にできる)体験型のイベント。
- 有名人が上記の様な事を紹介する TV や動画や SNS
- 活動しているクラブの紹介
- 世界レベルの選手を招待して本物を見る機会を持つ
- 実際に競技をしている選手やスポ少チームなどの紹介
- 県内でどの競技がどこで盛んに行われているかがわかるもの。(学校紹介等)
- イベントなどでスポーツ体験があったらやってみたい(アーチェリーなど)
- 無理にマイナースポーツに走る必要はない
- 利用者に利益のあるような提案をすべき、利用料無料やダイエット推進や健康効果の広告からの誘導など
- 錦織圭選手や隠岐の海、女優の田中美佐子さんなど県民の多くが知っている方々に協力いただき大会や競技についてアピールしたり対談していただいたりして盛り上げていくのがいいのではと思います。
- 子供へ向けてのスポーツ教室
- サーキットを作る 広島玉田のような規模で良いと思う
- 5分以内くらいで手軽に見られる PR 動画
- 国体の開催に疑問を感じている。
- どこへ行けばどの競技を体験できるかを紹介
- 国体出場前の地方ブロック大会から放送したり SNS 発信する、今から活躍しそうな分野

や若手選手の紹介をする

- 最近のフェンシングのようにエンターテインメント性があれば見るかも知れない
- その競技を教えてくれる団体、初心者でも一緒に体験させてくれるサークル等の紹介（興味を持った人がその競技を始められる環境作り）
- どの市町村でどの競技が行われるか と 競技や選手の紹介 をうまく絡めて情報発信を。
- 錦織圭や隠岐の海が、トレーニング後に街のシンボルマークの近くで汗をふきふき、ご当地B級グルメにかぶりつく笑顔のCM とか
- 地元の自治体等と過去・現在にわたり繋がりのあるもの。
- 汚れたイメージをみじんも感じさせないように、政治（特定の政党）との癒着や関わりをなくす

問8 大会全般について

- 東部では盛り上がっているのですが、西部では知らない事ばかりです。
- 大会開催について知りませんでした・・・
- 島根県人の特徴、健康で長生きの人が多し・・・県民の高齢者割合が全国3位。温泉で美肌女性が多い・・・女性の美肌全国1位。誠実で温かい人が多い・・・低い犯罪発生県全国5位。これらをアピールする内容のイベントも同時開催すれば・・・。
- とにかく県や市町村に負担のかからない開催を
- 競争意識を持たず楽しんで
- 部活動、社会体育のあり方の方針がまだ島根県では出ていない中で、強化することは困難。

子どもの数も少なくなってきた中で、さまざまな競技に触れる機会があるが、スポーツ協会だけに頼らず、開催地でも、一体となって本番に向けて取り組みが必要だと思う。

- 競技種目や競技会場など広報誌などで宣伝してほしい
- 啓発グッズについては、身につけたり持ち歩くことで、見てもらうようなものは結局使われず効果は出ないと思います。家庭屋内でいつも使えるものが喜ばれ、いつも目にすることで愛着も湧くと思います。
- ・大会をきっかけに「する」スポーツだけではなく、スポーツを「ささえる」側が増えてほしい（個人・企業も）・体を動かす喜び・健康意識が高まることを期待
- 交通の便がスムーズにつながればよいと思います。
- 不正が無いように運営してほしい
- 本来どの程度の費用が必要かは承知していませんが、かなりの金額になることは推測でしみます。大きな費用を使っての大会には反対です。この大会に開催県として好成績を残すために多額の選手強化費用等を支出することはどうかと思います。自然体で臨んだらいいと思います。更に、大会施設建設費、改修費等最小限に止めるべきです。例えば、昭和57年？大会の時に建設した水泳飛び込み台は、その後全くの無用の長物にな

りはて、大きな解体費用も余儀なくされたと思います。関係者は、「他人の金につき自由自在に使い、後のことは自分は知らない」との意識は払拭すべきです

- 奥出雲町のホッケーのように地域に根付くような取り組みを臨みます。
- 大会イメージソングは是非、地元ゆかりのあるアーティストにして頂きたいです。竹内まりや official 髭男 など
- 大会を盛り上げる為関係人口を増やす、ボランティア参加者を多数募集する
- とてもまだ先の事だと思っていました。島根にまつわる人たちを巻き込んで成功していただきたいと思います。
- コロナ対策をしっかりとしてほしい。
- あまりお金をかけず、県民の総意を結集し開催されることを期待します。2030年まで元気でいたいと思います。(現在75才)
- 競技スポーツの楽しみ方を知れる。身近に感じれる距離感。やりたくなるようなきっかけ作り。体を使う事の大切さと楽しさを知ってもらう。
- 地元出身の現役スポーツ選手やアーティストの方をフル活用して盛り上げてください。
- 選手の強化
- 島根は観光地で小さなお金を使う場所が少ないと感じる。グッズはもちろんだが、コラボご飯やスイーツ、土産品など他に無い物を作って話題になって大会を盛り上げてください。
- スポーツに興味がない人にはほぼどうでもいいと思われるものなので、スポーツに興味が無い、嫌いな人にも、嫌悪感のない大会として開催してほしい。
- 子供と一緒に何らかの形で大会に関わりたいので、小学生でもできるボランティアなどあれば良いです。
- ・前回のくにびき国体時には、老若男女県民一体となって盛り上がったと記憶している。2巡目であり、前回よりは少し熱は冷めているかも知れないが、若い人たちが前面に出て、高齢者の県、過疎の県というイメージを払拭し、これを良い機会に島根県の良さをアピールできたらいいと思う。・「しまねっこ」「島根の吉田くん」は県外在住の島根県関係者にとっては、親しみのあるキャラクターであり、広く県民への周知をし県民全体で大会を盛り上げるために、グッズだけでなく様々な場面で登場させたり、使われたりしたらいいのではないか。
- イメージソングを島根県全域で流し、公共施設や防災チャイムなどで流れれば。県民がまずは口遊んで体を動かしてもらいたい。県民が拳って明るく元気になり、全国から集まる選手、関係者の皆さんと良いご縁が出来ると良いですね。
- 全く知りませんでした。
- 認知度が低すぎる…
- テーマ曲はOfficial 髭男dismに依頼してほしいです。
- 選手の方達の迷惑にならないように、交通規制などの周知を徹底してほしい。
- 成功を願っております
- 全国から島根県へたくさんの方が来てくれるので、大会会場、宿泊施設、観光地、駅な

どシャトルバスなどでアクセスよくしたら良いと思います。観光マップに地元のお店のクーポンつけるとか、アプリ作るとかも良いと思います。あと、島根での出来事をアップできるサイトを作るとか、田舎の魅力を県外の人に発信してもらおうと、今後の観光のイベントの参考になると思います。

- 島根にゆかりのあるイチローさんに関わっていただきたいです
- 島根県は、広報活動ががんばってはいるものの、やはり全国的に認知度がかなり低いと思います。島根といえば「出雲大社」や、神話のイメージが強いですが、島根の魅力はそれだけではないんだということを、この国体で全国にアピール出来ればいいなと思っています。島根全域で行われる大きなイベントを、是非成功させてほしいです！
- 2030年に開催されます。県民全員参加が前提で SNS を利用しながら、各地区にプロジェクトを立ち上げ自分ならこんな『国民スポーツ大会』にしたい、関わりたいと言う夢を作文のコンテストなどを実施し盛り上げる事、SNS を利用、TVCM などの利用も必要と思います。
- 選手強化を頑張ってください
- 前回の大会時には小6で、集団演技に参加させてもらったことがあります。今回の大会でも何らかの形で参加出来たらと思っています。
- 競技がかなり先の事であり実感が沸かない
- もう少し内容が決まってきたら、新聞などで競技の説明をしてもらいたい。
- 国スポよりも、島根スサノオマジックをもっと支援してほしいです。せっかくトップリークの優勝を狙える位置にいるのに、新 B1 基準のアリーナの基準について、県としてもっとサポートしてほしい。島根を世界に発信する絶好のチャンスですよ。
- 競技人口が多く、比較的上位進出を目指すことができる競技に力を入れるのではなく、県内で競技人口が少なく、レベルアップが、必要な競技について、著名な指導者を招いて県の代表チームを育成するような体制を作ってもらいたい。国体のような大きなイベントの際に土壌ができれば、その後継続的な取り組みに繋がっていくと思います。
- 大会についてはこのアンケートで初めて知りました。島根が盛り上がることは嬉しく、島根県を全国に PR する良い機会だと思います。
- 成功を祈る。
- まずは多くの人に知ってもらうようにテレビ新聞ラジオ等で周知するのはどうでしょう。
- くにびき国体を知っている世代としては、基本的に開催に賛同できません。
- 県外から来られる方への、おもてなしや移動に関わることなど、島根県クオリティ(低い)と呼ばれないような運営をしていただけたらと思います。
- 個人的な事ですが、グランドゴルフをされていて、全国大会もあります。子供からお年寄りまで誰でもできるスポーツです。競技人口は全国で一番多いと思います。ぜひ今回の競技の種目に加えていただきたいと思います。
- スポーツに興味ないが、障害装具などに興味があるので、この機会にクローズアップしてほしい
- 県民あげて盛り上がる素敵な大会であって欲しいです

- 情報発信不足だし盛り上がってないと思います。
- 安全安心な運営とおもてなし、神話の国をアピール
- 応援投資をしたらいい。その選手が勝てば投資に応じた配当が入れば盛り上がる。ポイント販売にして、ポイントを投資して、配当ポイントで地元で円として使えるようにする
- 早い時期からテレビ等で広報するべきだと思いました。
- 強化種目を（重点種目）を決め特に集中的に強化 優勝を争う種目が多くなれば自然に盛り上がる 地元出身選手が大勢参加できるような環境 施策が必要
よくレガシーという言葉がスポーツイベントで聞か、この機会に健康・スポーツの島根での発展につなげていく効果を期待する 地元の企業にお金落ちるようにするべきだ（都会の企業が入り 地元の企業が潤わないケースが多い）
- 大会イメージソングは髭ダンやサウシードッグのみなさんに協力いただいたり、競技については錦織圭選手や隠岐の海さん、女優の田中美佐子さんなど多くの県民が知っている方々に協力いただき採算の取れる範囲で大会を盛り上げる方法を考えてほしいと思います。
- 中抜きとか統一協会に絶対関わらせないでほしい
- 地域あげての取り組みが必要
- 小さい子でも観覧できたり少しでも競技に参加できるようなイベントがあると足を運びやすい。
- 収支を明らかにした健全な大会にしてほしい。
- 大会に子供が何らかの形で関わられるような仕組みがほしい。選手による運動教室など、身近で見られて体験出来るものがないと思う。
- コロナ対策や応援に来られる方の駐車場確保をしてあげてほしい
- スサノオマジックの試合会場のモニターに流れた宣伝をみて初めて国体開催を知りました。県民にとって愛着があり、県外の人がみてすぐ島根のキャラクターだと分かるしまねっこの起用はとて素晴らしいと思います。ミライトワとソメイティのように、さまざまな競技をしているしまねっこの姿がみたいです。
- 渋滞回避等、道路事情を考慮ください。
- 全く知らなかったのも、もっと島根で行くことをポスターなどで掲示していただき、サポーターの会などを新聞やテレビでも放送してもらえるとわかりやすいです。
- 島根出身のアスリートやアーティストの方がたくさんおられるので、そういう方々も一緒に盛り上げていけたら注目度が上がるかなと思います。
- 開催中仕事があると思うので交通渋滞緩和をどうするかなど他の視点もどうするか考えて欲しい。例えば今のうちに道路を新設する（湖北線や境港方面へいく美保関方面など）などの検討も早めに考えて欲しい。
- 私の周囲の人のなかでは、まだまだ認知度が低いです。まずは、各市町村のHPや市報などで、目立つバナーを作って、決定事項やその競技の魅力など情報発信を積極的にしていってほしいと思います。
- 県民の税金を使用するのでしょうか？

- 島根県は出雲県政なので、石見人としてはもっと石見の事も紹介してほしい。
- 全国から集まる競技者、スタッフに県内観光施設に行ってもらいたい。そうしたら各人のSNSで紹介されれば、県が告知するよりもっと広く幅広い世代に周知でき、また島根県に人を誘致するきっかけになると思う。ただ、その際はきちんと入場料は県が払ってほしい。個人負担だと行かないかもしれないし、施設負担にするのは違うと思う。
- 大会が開催されることを知らなかったです。広報などでPRすると県内で盛り上がるのではないのでしょうか。
- これをきっかけに島根県を知っていただき、旅行や定住のきっかけにつながればいい、又、こども達がスポーツを楽しむきっかけにもなればいい。
- 子どもたちが、学校の行事の1つとして近くの大会を見に行くとよいのでは。県から金銭目は全面的に補助をして。
- スポーツ自体にそれほど関心がないし、今のところ見に行く予定もないが、例えば、クラウドファンディングのようなもので寄付して、見返りに会場に名前が残る等のイベントがあれば、会場に出向くかもしれない
- 大体いつも東部と西部で熱が分かれる。実施スポーツも西武はマイナーなものが多いので仕方がないが、出場者以外の西部と東部の市民が、大会やスポーツを通して交流できる企画があればいいと思う。
- 陸上をはじめ公式競技場が出雲部にかたよっている
- もっと広く宣伝した方がいいと思う。
- 全国から参加する選手に対して、島根のイメージを高めるような活動をして欲しい。
- 自分の子も今年度、出場を夢みて頑張っているの、その主催県で歓迎してもらえることが理想だとも思う。
- 県の財政も大変厳しく、毎年7000人位の人口が減少する島根県に於いて開催するに当たり、関係者特に権限を有す人は俯瞰的な目線で大会を開催し、責任を明確にしていきたい。
- 素晴らしい国体になる事を楽しみにしています。
- ・既存の施設を最大限活かした協議運営をお願いしたい、そして財政負担が極端に拡大しないようお願いしたい。(東京オリンピックの運営はマイナスのイメージがある)・子供たちがスポーツに親しみやすくなるように、出来るだけ参加させて身近にスポーツの素晴らしさを実感させていきたい。
- 開催県総合一位などを目指さないで質素儉約を旨とせよ。
- 国体(国民体育大会)のことですね？
- マスコミ、特にケーブルのネットワークなどを最大限に活用した毎日の報道。競技毎のかみあり大将・大賞の表彰。
- 現在ある施設、資源を活用してコンパクトで島根らしい大会にしてほしい。
- 我が子も、国スポも視野にいれて日々練習しています。島根で行われることは非常に楽しみです。島根の宣伝をたくさんしてほしい。しかしながら、子供達には「国体」という言葉はほぼ知りません。親世代も関心が薄れていると思います。せっかくの機会です。何十年ぶりの国体の島根開催、たくさんの子供が参加してほしいです。子供達への

啓発、ぜひ広めてほしいなと思います。実際私も子供のころは何なのか知らなかったですが、くにびき国体という言葉はなんとなく知っていました。

- 国体の開催に疑問を感じている。主催県の成績を上げるために無理なことが行われていることなど
- くにびき国体を学校から全校で応援に行った記憶があります。なかなか家庭では見に連れて行ってもらえなかったのが、学校など団体で応援に行く機会があったことはよかったです。
- ボランティアの募集を幅広く広報してほしい。
- まず、開催のPRをしっかりと、県民に大会の意義をよく知ってもらうことが先決だと思います。
- 広くボランティアを募集すると思う。公募だけではなく、積極的に企業や団体をお願いし、参加してもらえば、参加者や競技への理解が上がると思う。
- ロゴデザインが良い。告知には「人のストーリー」が有効で、身近な人が出る程興味が高まると思うので、順に各地域の人をピックアップして紹介するミニコーナーをTVで流し、YouTubeでも見れるようにする。
- 大会を通じて県をアピールするのもいいのですが、その年に島根県のスポーツの競技人口がどうなっているのかが気になります。審判員の減少も深刻な問題です。県民全体が様々なスポーツに取り組んだり楽しんだり興味を持ってもらうような活動をしていかないと、島根県民がアピールしなくなると思いますので、島根県のスポーツ人口の減少軽減、そして育成を心がけていって欲しいです。
- まだ時期的に早いだけに告知が積極的でないように思いますが、徐々にペースを上げて行かれると思うので、それで良いのではないのでしょうか。
- 島根をアピールするチャンスなので、うまく波に乗ってください！
- 2030年を見据えた子供たちや指導者への支援を県としてもしてほしい。例えば遠征や合宿など。
- 競技会場と観光地を回るスタンプラリーなど、島根に応援に来たあるいは競技者として来た方々へ、島根を知って帰ってもらうイベントを並行開催するなど、島根の魅力をせっかくなので伝えてほしいです。
- 応援します。楽しみにしています。
- くにびき国体の時は、学校や地域が一体となって盛り上がった記憶がある。「薄紫の山脈」が歌えるようになったことをきっかけに、年配の方と話しが弾んだりした。大会は大成功のうちに終わり、子ども心にも島根県民であることを誇らしく思ったりした。あまりにも多様化しすぎた今日この頃では、地域一体で盛り上がることもなくなった。この大会は、忙しすぎる子どもたちの目にどのように映るのだろうかと思う。競技の協会や地域ごとの思惑ではなく、限られた予算の中にあってもこれから生きる子どもたちの記憶に残る大会にして欲しいと思います。
- この際、島根の魅力「観光・食料・人柄」を最大限発信するべき
- 歌は、島根県の学校出身のofficial髭男dismやSaucy Dogがおいしいと思う。歌がおいしいと、選手もテンションが上がると思うから。

- 全国にしっかり認知されるように、例えばイメージソングは素人に依頼せず、認知度のあるミュージシャンに発注する方が効果あると思いませんか？公募してますとかの宣伝よりも、ネットでかかる回数増やすことに力を注いでください。
- 自分の子どもが選手として参加してくれるとうれしいので、これからの練習を頑張ってもらいたいと思います。
- なんの競技があるのか知りたい
- いつも全国○○大会などがついた大会全般に感じるのが、いつの間にか始まりいつの間にか終わっている印象がある。関係者以外にはあまり周知されていないと感じる
- 競技の体験会の開催があると県民にとってメリットがあるなと思います。特に学校のカリキュラムで時間の割かれていない競技で。
- 今回のコロナ禍のように何が起こるかかわからない世の中ですが、中止や延期ではなく、どうすれば開催出来るのかを考えて行って頂きたい。色々な面において、全国的に見ても島根は比較的消極的閉鎖的な考えのように見受けられるので。
- くにびき国体の時にはまだ小学校低学年でしたので全く記憶がありません。また、もともとスポーツ好きでもないの国体が行われると言われても正直興味がないです。こういう人も一定数いると思います。全国から選手の方や関係者が来られるとのことですが、会場周辺の混雑緩和をお願いしたいですし、宿泊施設、公共交通機関等を観光目的で来たい人が利用できないようなことがなければいいなと思います。県民がどれだけこの国体のことを知っているのか定かではありませんが、まずは県民、島根県出身者に周知すべきかと？知らない人非常に多いと思います。
- 国民大会に相当するようなイベントはやめた方がいいと思います。目的が各種目の発展ならば、プレイヤーのすそ野をひろげないと。私は30年ほど前にトライアスロンを始めたんですが、「往年の」選手がいまだに活躍、とびぬけた新しい選手が登場していません。一般人が始めるには初期投資が高額すぎる、会場に限られるので遠征費がかかりすぎつなどがあります。そしてこうした敷居の高さから競技人口が増えず、緩やかに下降線を描いているように見えます。この種目も国体種目となりましたが、効果は出ていないようです。
- 大きな大会（オリンピックやWC）で問題となっているようなイベント会社（広告代理店）に全て任せるやり方ではなく、大変でしょうが、公平な立場で地元企業の中から選定して、一次受けが実際の仕事（モノづくり）をする形で費用を抑えて欲しいと思います。（一次受けで仕事出来た方が、地元企業も結果的に潤うと思いますし。）
- 先日、とても低い段差に車椅子のタイヤが引っかかり困っている方のお手伝いをしました。今までまったく気に留めることもなく過ごしていましたが、視点が変わると「なるほど。確かに不便だな。」と思うことが多くありました。すべてをバリアフリーにすることは難しいですが、せめてこの大会に出場される方や応援・観光される方々が「移動しやすく不便だった」と思われる気持ちがないように願っています。また、素敵な大会になるよう応援したいと思います。
- 運動が苦手な人にも優しい大会になるといいなと思う。
- 知らないことが多いので、たくさん広報で知らせて欲しいです。
- テレビもほぼ見ない新聞も読まないの全く情報を知りません。私より若い世代はそういう人が多いです。そういった枠の人の耳にも入るように新人職員の意見を取り入れて

あげるといいかなあと思います。

- 開催されるのを知らなかったのもっと宣伝した方がいいと思う。最近ではテレビより YouTube などの CM を見ることも多いので、新聞やテレビより SNS の方が若い世代には広がると思う。
- 大会が 7 年後になるので、大会までに色々なところで大会の PR をした方が良いと思います。スポーツに携わらない人は、大会について開催されるって知らないと思います。自分も大会がある事はアンケートが来るまで全く分かりませんでした。
- 観光と結びつける
- 昭和 58 年のくにびき国体を思い出しました。その時には会場に行ってグッズ販売のお手伝いをさせて頂きました。2030 年島根県民全体で盛り上げていけたら良いですね。とは言いながらその時には 65 歳になっている私です。
- チケットの県民割や県民には見やすい場所を提供してくれる
- 長い期間の広報活動のようで、この長い期間をどう持続して盛り上げていくのが課題だと思われる。暗くなりがちの今の時代を明るく盛り上げていただきたい。
- 父がくにびき国体に出場していたので、親近感があります。感染対策など、今は気を遣わないといけないうことが多く、計画準備される方々は大変だと思いますが、安心安全な大会になりますようお祈りしています。
- 予算の関係もあろうかと思いますが、ラジオ、TV、SNS 等を通じて、全国に発信強化してください。
- くにびき国体を覚えています。その際には松江の道路が整備されました。今回はどのような整備をお考えなのか知りたいです
- 大会自体を知らないで、内容もわからない。その状態なので、質問が少ないと感じた。特にスポーツに興味がない中で興味を持つには関係してないと難しいけど、どうやって関係するかな。子供がいるわけでも自分がスポーツに興味があるわけでもないとか関係するのかな。モニターやって知る現実です。調べてみます。それもきっかけかな。
- アピール対象をこれからの島根を支える存在になるであろう子どもたちに絞った PR をして欲しい。
- 他都府県へむけて島根の魅力発信宜しく願います。
- 競技別に有名な選手を起用して盛り上げてほしい。気軽に地元の人が見に行けるような広報も必要
- 身の丈に合った楽しい大会にできれば嬉しい
- もう少し開催が近くなったら、盛り上がるだろうとは思いますが。薄ーく、じわじわと何年も前から宣伝していくと良いかも。急に盛り上がってもついていけない
- 他の地域は、スポーツは盛んなのでしょ…わたしの町は現在スポーツと呼べるものは歩くことと登山くらいではないかと思えます。バドミントンをとって毎週開催にしていますが、非常に低迷です。年寄りも若者もこれを機に、何かのスポーツを始めるきっかけになればいいと思えます。
- 愛称が読みづらい。
- 里帰り枠は良い事だと思いますが、ずっと島根に住み島根で頑張っている人が今後も活

躍できる仕組みを作ってほしい。一度だけの打ち上げ花火ではなく大会後も様々な競技が盛り上げ続けるのように。

- 各競技施設の改修等に尽力をお願いします。
- 多額の予算をかけられる都市部の県とは異なった、島根らしい工夫を凝らした退会にしてほしい。コンパクト・質素でも、選手にとって充実した大会はできるはず。
- 以前のくにびき国体の時は、小学生だったのですが、よく覚えています。小学生ながら、参加する機会があったので覚えています。又、知り合いが国体に参加する時は、やはりも気になりますし、応援もします。身近な所で、市報を使ったり、チラシを作ったりして、年配者から子供まで認知してもらう事が重要です。SNSで配信すれば、ほぼ、若者の目に止まると思います。盛り上げていきましょう！
- 2030年は今の小学生が活躍できる時代と思います。今から子供たちに目標を持たせるような機会を作っていけたらと思います。
- 髭男やサウシードッグをぜひ、イメージソングに使ってほしい
- スポーツに馴染みがないので国体自体にイメージがわかりませんが、素敵なものとなることを願っています。島根らしさやしまねっこを生かしてロゴも素敵だと思いました。
- くにびき国体の経験した者としては、当時と同様とまではいかなくとも県民全体で盛り上がる大会になればよいと思います。
- 県外の出身ですが、キャラクターの吉田くんは視覚的にやや明るいイメージではなく感じてます。
- 前回のくにびき国体では、自分の父がマスコミ社員として毎日早朝から深夜まで取材に駆けずり回っていました。会期中の現場について色々覚えている事があると思います。国体に限らず記事のスクラップコレクションもしていましたから。父は山陰中央新報で新卒から定年まで勤め上げましたが、当時は若手カメラマンで、支部を兼ねた家には現像暗室やタイプライターがありました。当時、国体ロゴの付いた記念グッズも沢山ありましたよ。白い小さな湯呑茶碗は実家に帰れば今もあると思いますよ。父は今静かに隠居生活、地元で社協の会長や地域活性化活動をしています。
- 頑張してほしいのと今の時代 それぞれの自治体に余力がない中でどこまでできるのかと不安です。無理のない大会運営が可能なのかどうか不安です。とても不安です。
- しまねらしい、優しいほっこりした雰囲気でもみんなが楽しめる感じになるといいなあ、と思います
- くにびき国体以来の大会なので、盛況で終わるといいですね。くにびき国体の時には、ブラスバンド部で地元開催競技の開会式に参加した覚えがあります。
- 催し事になると、その場さえ盛り上がりたという印象を受けるので、地球環境にも配慮した自然に優しい、大会を目指して欲しいです。
- 大会名が「かみあり」に決定。同名称応募者が21名（小生もこのモニターからおすすめがあり、応募しました。）。抽選により一名が入賞との報道がありましたが、抽選で一名を決めるのは間違いで、同名の21名を公報すればよいと思います。
- 周知されるように今の内からHPなどに常時表示するのが良いと思う。

- そもそも 2030 年に島根県で大会が開催されることを知りませんでした。これから PR 活動されるのだと思いますが、県内の公営・民間のスポーツ施設などにも広報協力してもらってみたいはでしょうか。
- 大会があることをまったくしらなかった。もう少し PR が必要かもしれない。
- 目立った啓発活動もなくいつ行われるかも周囲は理解しておらず一部の人たちで盛り上がっている（負担がかかっている）としか感じていない。島根県内のスポーツ人口の増加や強化して上位入賞を目指すのか、観光や宿泊需要など経済効果を高めるのか県の取り組みが遅いと感じる。7年後に成年や少年（中・高校生）になる世代に対して部活動やスポ少、クラブチームへの資金面での補助、練習場所確保の支援、指導者資格取得費の補助、外部指導者への謝礼補助など育成に対する姿勢を見せて欲しいと感じる。経済においては、一時の消費拡大ではなく持続的な来訪を目指し一流のスポーツジムやトレーニング施設の誘致、プロスポーツ競技使用可能な野球場やサッカー場の設置、来県者への長期間有効な宿泊クーポン券配布など県内での消費喚起が絶望的な昨今の状況を打開するため、本大会を契機として外貨獲得の大胆な施策を打ち出さしていただくことを期待している。
- オリンピックで明らかになったような談合、中抜き、ブラックボランティア、弁当の廃棄や食事の廃棄が起こらないように運営をしてもらいたい。オリンピックのように使途不明金ができるようなことにならないようにしてもらいたい。道路、建築、建設関係に大金が流れるような新規体育館建設のようなことはやめてもらいたい。少子高齢化が日本でも一番に進んでいる島根県なので、障害者にやさしいインフラ整備をまずは考えてもらいたい。食材についてはオーガニック、地元のものを使って地元の生産者さんに還元されるようなことを考えてもらいたい。
- 大会について県民一人ひとりの関心が薄いように思われる。
- スポンサーのためではなく、選手のための大会であってほしい
- 2030 年に向けた世代(例 2030 年に高校 3 年になる今の小学 4 年生等)に今現時点から強化や支援をしていくようにお願いします。
- どの自治体でもそうだと思いますが、国体のために学校教育に対して本来すべきことでないことをその時期だけさせたり、国体のための教職員を採用するなどの動きにははなはだ疑問を感じます。学校はもういっぱいいっぱいです。また、戦うからには勝ちたいと思うのが人間の常ではありますが、スポーツの祭典として身体を動かすことの楽しみを県民（国民）が感じられるような行事になればいいと思います。
- 前回開催された浜山公園での演目やパレードで音楽のパワーに圧倒されたのを思い出しました。皆さんの思い出に残るような大会を期待します。
- テーマソングは、やはり竹内まりあさんに作曲して頂くのが良いのでは？
- 県内は道路事情が良く無いので早急に整備してほしい。
- 個人の乗用車等にも大会のシールを作り貼り付けて住民・県民の関心を持たせたらどうでしょうか???
- 島根県の県民性を十分表せるようなおもてなしを。
- その街で行われる競技は日程や場所を広報でしつこいくらいお知らせして欲しい。
- まだ実感がわからない。開催地の競技種目はどの様に決まったのですか？その過程を公報

で知らせて欲しい

- 競技会場周辺はボランティアや老人クラブ等への声掛けで草取り等して美しい市町として県民あげてお迎えしたいです。
- スポーツの祭典が汚職と利権で汚された現状では、細部までクリーンを心がけないと、汚い物が入り込む隙間をうむので大会運営及び関連団体は一層の自浄意識を持っていく必要があると思う。
- コロナの終息を願う毎日だが、希望が見えて来ました。まずは、身近なウルトラマラソンの開催と地方選挙です。
- 隠岐の島町は、相撲会場に決りました。未だ8年先のことですが、大会を盛り上げるために、早くから町民運動の取組に着手すべきだと思います。前回57国体では、我が町はヨット会場でしたが、私は37歳、公民館に席をおいて町民運動の旗振り役を仰せつかりました。町民運動の柱は、花一杯運動、挨拶運動、健康運動でした。花一杯運動は、サルビア、カンナ、マリーゴールドでした。健康運動は、ラジオ体操の励行でした。NHKのラジオ体操の実況を招聘しました。町民運動の基点を公民館において展開したのが、成功の秘訣だった、思いました。40年前とは世の中の様子も様変わりしていますが、今の時代、そしてこれからの時代を見据えた、何かを見取り組む取り組むべきと思いますが、成功の秘訣は、昔と変わらず、「町民の盛り上がり」、つまり普遍的なものだと。確信します。

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 開催基本方針

1 基本方針

第84回国民スポーツ大会及び第29回全国障害者スポーツ大会は、スポーツを通じて健康で心豊かな人と地域を創るとともに、本県が誇る自然、歴史、文化・芸術等を発信する絶好の機会であります。

天皇杯・皇后杯の獲得を目指し、全ての県民一人一人がそれぞれの力を発揮しながら一体となって取り組むことで、夢や希望、感動を生み、郷土愛や誇り、将来を担う子どもたちのふるさと意識の醸成を図ります。

2 実施目標

(1) 県民一人一人によるおもてなし

全国からの来県者をおもてなしの心でお迎えし、大会を通じて、島根県民の持つあたたかい県民性に触れてもらうことにより、島根ファンを増やし、県の魅力を高める大会とします。

(2) スポーツに親しむ環境づくり

大会の開催が、県民のスポーツに取り組むきっかけとなり、各地域のスポーツに触れられる環境を整備することによって、生涯を通じてスポーツに取り組む機会を増やし、地域のコミュニティの維持や発展、健康増進につなげる大会とします。

(3) スポーツの普及・推進による地域づくり・人づくり

地域や学校、地元企業等とも連携して、選手や指導者、スポーツを支える人材の育成や受け皿づくりに取り組み、大会開催後においても成果が継続する、地域住民に根ざした特色あるスポーツ文化の育成を通じた地域づくりや人づくりを目指す大会とします。

(4) 環境との共生や多様な人との協働によるコンパクトな大会運営

既存施設や隣県施設を活用するほか、リサイクル等による環境負荷の低減や維持費の削減を考慮した施設整備を行うとともに、関係団体、企業、ボランティアなど多くの方々世代や分野を越えて協力し合い、それぞれの強みを生かした官民協働による効率的でコンパクトな大会とします。

(5) 島根の魅力の情報発信等による産業振興

大会の開催を通じて、島根が誇る自然、歴史、伝統芸能や伝統工芸などの文化・芸術、さらには島根ならではの食やサービスに触れてもらうことにより、開催後の来訪につなげるとともに、スポーツ関連事業における起業や事業拡大など、経済波及効果を高める大会とします。

(6) とともに支え合う社会の推進

障がい者が日常的にスポーツに親しむことができる環境を整え、皆でスポーツを楽しむことで人と人との絆を育み、障がい者への理解を深め、ともに支え合う社会を目指す大会とします。

第 8 4 回国民スポーツ大会・第 2 9 回全国障害者スポーツ大会 広報・機運醸成基本方針

第 8 4 回国民スポーツ大会・第 2 9 回全国障害者スポーツ大会（以下「大会」という。）の広報活動については、大会開催基本方針に基づき、大会の開催意義を広く県民に周知し、その理解を深めることにより、大会への参加意識の高揚を図り、県民総参加でつくる大会につなげるとともに、島根県の魅力や大会の開催を全国に発信するため、次のとおり実施する。

- 1 県、市町村、学校、企業、ボランティア、地域づくり NPO など多様な主体との連携・協働のもと、「オール島根で島根愛を醸成し、スポーツを通して豊かな人と地域を創る」ために、各種の広報媒体を戦略的かつ効果的に活用し、大会の積極的な広報に努める。
- 2 準備期間を含めて、報道機関との連携や多様なメディアの活用により、大会に関する情報を迅速かつ広域に伝達するとともに、島根が誇る自然、歴史、文化・芸術等の多彩な魅力を全国に発信する。
- 3 大会を象徴し、広く県民に愛されるような愛称・スローガン、マスコット等を制定し、その普及を図ることにより、大会開催の機運を高める。
- 4 大会の記録映像、記録写真集等を制作し、その感動と興奮を永く記録にとどめるとともに、大会の開催成果を島根県の財産として未来へ継承する。

第 8 4 回国民スポーツ大会・第 2 9 回全国障害者スポーツ大会 広報・機運醸成基本計画

第 8 4 回国民スポーツ大会・第 2 9 回全国障害者スポーツ大会（以下「大会」という。）に向けて、大会広報・機運醸成基本方針に基づき、次の広報活動を積極的かつ効果的に推進する。

1 愛称・スローガン等による広報

大会を象徴する愛称・スローガン等を制定し、普及する。

- (1) 愛称・スローガンの制定及び普及
- (2) マスコットキャラクターの制定及び普及
- (3) イメージソング・ダンス等の制定及び普及

2 印刷物等による広報

各種印刷物の作成、既存の広報紙等の活用及び各種広報物品を作成し、積極的な広報活動を展開する。

- (1) 広報紙の発行
- (2) ポスター、パンフレット、リーフレット等の作成
- (3) 各種ガイドブックの作成
- (4) 広報グッズ等の作成

3 多様なメディアによる広報

報道機関との連携及びインターネットなど多様なメディアの活用により、迅速かつ広域的な広報活動の展開を図る。

- (1) 新聞、ラジオ、テレビ等による広報活動の推進
- (2) 県、市町村、各種団体等の広報媒体の活用
- (3) ホームページ、ソーシャルメディア等の活用

4 イベント等による広報

大会開催までの節目などにおいてイベントを開催するとともに、各種イベント等と連携した広報活動を実施する。

- (1) 開催内定イベント、開催決定イベント等の開催
- (2) 県、市町村、関係機関、団体、学校、企業、ボランティア、NPOにおいて実施する各種イベント等におけるPR活動等の実施

5 屋外広告物による広報

広告塔や横断幕等を設置して大会開催の広報に努める。

- (1) 広告塔、歓迎塔、歓迎アーチ等の設置
- (2) 横断幕、懸垂幕等の設置
- (3) 案内板、カウントダウンボード等の設置

6 記録映像等の制作

大会の成果を永く記録にとどめるため、記録映像等を制作する。

- (1) 大会記録映像（DVD等）の制作
- (2) 大会記録写真集の制作

7 参加章等の作成

大会の開催を記念し、大会参加章や記念章等を作成する。

- (1) 参加章、記念章等の作成
- (2) 記念グッズ等の作成

8 その他

その他、大会広報・機運醸成基本方針に基づき、効果的な広報を実施する。